



ごあいさつ ～100号発刊によせて～



JA OSAKA-HOKUBU®

部にどつしりと構え、
地域のみなさまの
案内人・道標にな
る決意を表すと共

このたび、JA大阪北部の広報誌「ほくほく」が、おかげさまで発刊100号を迎えることが出来ました。関係者、ご愛読いただきました読者の方々にご心よりお礼申し上げます。

100号発刊の節目にあたり、この「ほくほく」とJA大阪北部のキャラクター「ほくちゃん」の由来について少し触れさせていただきます。「ほくほく」は大阪北部の「ほく」を繰り返すことで、「暖かいイメージ・愛着のあるもの」として名づけられました。「ほくちゃん」は輝き続けるという願いを込め「北極星」をモチーフに作成しております。「北極星」は真北の空で年中動かずにいることで「方角の案内人」と言われております。大阪の北

に、3市2町が合併しひとつになったことを星の持つ5つの形で表現しております。さて、広報誌「ほくほく」は創刊以来、「JAの情報はもとより、「農」・「食」・「生活」・「地域」等の話題を中心に情報を掲載し、地域にコミュニティの輪が少しでも広がるよう努めてまいりました。

人と人とのつながりが希薄化する地域社会のなかで、JA大阪北部はこれからも協同の精神のもと農と地域に密接に関わり、組合員や地域のみなさまとの絆をより強めていきたいと考えております。その一翼を担うためにも、広報誌「ほくほく」100号の発刊を機に、更に誌面の読みやすさ・充実を図ってまいりますので、今後とも一層のご支援・ご愛読を賜りますようお願い申し上げます。

JA大阪北部
代表理事組合長 岸本 隆之